

●施設の概要

施設名	木ノ下公園	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市木ノ下町7丁目		
指定管理者名	S N K Kホールディングス		
指定期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 9年 3月31日		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	38,600,000円 (早田西公園ほか3公園として)		
施設の設置目的	テニスコートや多目的広場、遊戯施設等を整備した公園であり、市民の活動の場となるレクリエーションやスポーツ等を楽しむ近隣公園として設置		
施設概要	- 公園種別 近隣公園 - 開設年月 昭和40年12月 - 開設面積 11,745㎡ - 主な施設 有料テニスコート(全天候型3面、クレーコート4面)、徒渉池 - その他の施設 園路、トイレ、休憩所、管理事務所、駐車場など		

●利用状況

単位：名

単位：円

		利用者数	料金収入
R2年度	上半期	5,117	1,578,600
	下半期	4,850	1,570,680
	合計	9,967	3,149,280
R3年度	上半期	4,808	1,504,335
	下半期	5,552	1,800,260
	合計	10,360	3,304,595
R4年度	上半期	6,432	1,981,790
	下半期	3,739	1,204,220
	合計	10,171	3,186,010
R5年度	上半期	6,459	1,934,560
	下半期	5,336	1,714,250
	合計	11,795	3,648,810
R6年度	上半期	6,301	2,022,670
	下半期		
	合計	6,301	2,022,670

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	1 来園者に、安全、安心、快適に利用していただけるよう、広場、園路、トイレ等の清掃や除草、樹木剪定、落葉拾いなどの美化活動を適宜行った。 2 アンケート調査による来園者の意見・要望を把握し、適切に対応した。 3 電話での当日利用申し込み適切に対応した。 4 クレーコートについて、ブラッシング・転圧機・塩化カルシウム散布による土の適度な締め固めを適宜実施した。 5 徒渉池の平板ブロック舗装の不陸対策を行った。 6 利用者サービスの向上を図るため、接客研修を行った。
	2 有料公園施設 (供用日、時間の遵守、施設貸付、利用受付及び、使用料徴収業務)	1 施設利用者に、利用案内や利用心得の遵守等を周知した。 2 使用料徴収業務を適正に行った。 3 テニスコートの貸出は、利用方法や開始・終了時間の厳守等、適正な管理に努めた。 4 テニスコートを管理する他の3公園（早田西、加納、野一色公園）と情報共有し、利用促進に努めた。 5 ミライロへの施設登録を行い、使用料減免手続きの利便性向上に努めた。
	3 駐車場の維持管理	1 駐車場周辺の清掃活動や草刈りによる環境美化に努めた。 2 混雑状況などの利用状況を把握するため、巡回を適時行った。 3 駐車場の案内看板を掲示し、利用者に利用方法を周知した。 4 駐車場満車時は、多目的グラウンドを開放し、臨時駐車場として利用した。
	4 広報の方策について	1 ホームページによる情報の発信を行った。 2 情報掲示板（ふれあいボード）と利用者連絡コーナーを利用して、公園で開催されるイベント案内を随時掲示するなど、広報活動を行った。 3 近隣のスポーツ施設にパンフレットを設置し、テニスコートの利用促進を図った。 4 4公園スタンプラリーを行い、全てスタンプを集めた方には、景品や、公園の情報が携帯出来る名刺サイズのカード案内を配布するなど、施設の利用促進を行った。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業 ・ 提案事業	1 ブルーシート	実施	通年	災害用のブルーシートを完備した。
	2 備蓄飲料水	実施	通年	災害用の備蓄飲料水を完備した。
	3 防災ブランケット	実施	通年	災害用のアルミブランケットを完備した。
	4 パンフレット	実施	通年	パンフレットを作成し、近隣スポーツ施設に設置した。
	5 ホームページ	実施	通年	ホームページで情報を提供した。
	6 テニスラケット貸出	実施	通年	テニスラケットやボールの貸出を行い、利用促進を行った。
	7 リアルタイム配信	実施	通年	クレーコートの利用可否がWEBで確認が出来る、リアルタイム配信を行った。
	8 花の植替え	実施	6月	来園者楽しんでいただくため、岐阜農林高校と連携し、生徒が栽培したマリーゴールドなどの10種類の花を配植した。
	9 チューリップ球根の無料配布	実施	6月	緑化推進を啓発するため、来園者にチューリップの球根を無料で配布した。
	10 緑のカーテン	実施	7月	管理棟西に緑のカーテンを設置し、空調費の経費節減を行った。
	11 プールウォーターガン	実施	7月～8月	プールを一層楽しんでいただけるようウォーターガンによる水遊びを行った。 清掃にも使用した。
	12 プール水再利用	実施	7月～8月	園内散水時にプールの水を再利用した。
	13 早田西・木ノ下 野一色・加納公園 4公園スタンプラリー	実施	4月～5月	4公園スタンプラリーを行い、公園の利用促進と情報発信を行った。 スタンプラリーは、スマートフォン（QRコード読み取り）でも参加ができるようにした。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
施設管理	1 建物、工作物、設備維持管理業務	実施	通年	安全、安心に公園を利用できるよう、公園施設の日常点検を行った。 テニスコートの不陸整正を適宜行った。 クレーコートのブラッシング、転圧、塩化カルシウムの散布等を行った。
	2 保安警備業務	実施	通年	安全・安心に公園を利用できるよう、適宜、園内の巡回を行った。 地域の方に通報等の協力を依頼した。
		実施	通年	セアカゴケグモ調査を実施した。
	3 園内清掃業務	実施	通年	毎日、園内や公園周辺の落ち葉清掃を行い、快適な環境維持に努めた。
	4 便所清掃業務	実施	通年	毎日、清掃やトイレトペーパーの補充を行った。 午前・午後に各1回の巡回を行った。 小便器の詰まり防止対策を行った。 (防止剤の設置) 蜘蛛の巣や虫の駆除および長期防除の為に消毒を行った。
	5 遊具点検	実施	通年	安全、安心に利用できるよう、点検記録簿を使用し、毎日点検を行った。
		実施	5月	専門業者による法定点検を行った。
	6 除草、草刈	実施	通年	刈払機を使用し、植栽帯や広場等の除草を適時行った。
	7 樹木管理	実施	通年	枯枝の撤去や園内の樹木剪定を行った。 害虫防除のための樹幹注入を行った。

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況 (実施内容、時期等)
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	1 テニスネットの修繕 (随時) 2 テニスネットの交換 (随時) 3 クレーコート排水溝清掃 (随時) 4 クレーコートラインの釘打ち (随時) 5 クレーコートラインの修繕 (随時) 6 クレーコートローラー整地 (随時) 7 クレーコート塩化カルシウム散布 (随時) 8 防風ネット抑え用のゴムバンドの修繕 (随時) 9 防風ネットの修繕 (随時) 10 不陸整正 (随時) 11 園内の水たまり土入れ (随時) 12 シーソー緩衝用タイヤ交換 (4月) 13 徒渉池人工芝マット敷設 (8月)
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報の保護、非常時の対応策について	1 利用者の声に耳を傾け、サービス向上に努めた。 2 来園者に快適に利用していただけるよう、施設の利用案内を周知した。また、著しく秩序を乱す方に対しては、関係法令に照らして適正に対応するよう努めた。 3 個人情報保護条例や個人情報取り扱いマニュアルに基づき、適正に個人情報の取り扱いや管理を行った。 4 緊急時の対応に備えるため、担当責任者から所長までの緊急連絡網を整備し、不測の事態にも迅速に対応できるよう体制を整えた。 5 危機管理マニュアルを作成し運用した。 6 AEDパットの交換を行った。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	テニスコート利用者80名 テニスコート以外利用者40名 計120名から回答を得た。 (実施期間：令和6年4月1日～令和6年9月30日)
利用者アンケートの実施結果	○テニスコート利用者 1) 年齢 10歳未満0%、10代14%、20代11%、30代27%、40代18%、50代20%、60代以上10% 2) 性別 男性69%、女性31% 3) 住所 市内65%、県内31%、県外4% 4) 使用状況 家族14%、友人38%、団体44%、その他4% 5) 公園を知ったきっかけ ホームページ3%、SNS0%、広告雑誌等0%、メディア媒体0%、口コミ1%、その他0%、元々知っていた96% 6) 来園回数 初めて4%、年に1回1%、年に数回26%、月に1回ほど30%、週に1回ほど34%、ほぼ毎日5% 7) 満足度 ハード面：(大変満足・満足合計70%) 大変満足4%、満足66%、普通30%、やや不満0%、不満0% 8) 満足度 ソフト面：(大変満足・満足合計92%) 大変満足8%、満足84%、普通8%、やや不満0%、不満0% 9) 職員の対応：(大変満足・満足合計99%) 大変満足15%、満足84%、普通1%、やや不満0%、不満0% 10) 総合満足度：(大変満足・満足合計99%) 大変満足9%、満足90%、普通1%、やや不満0%、不満0% 11) 次回の利用について 必ず来る80%、来たいと思う20%、どちらともいえない0%、たぶん来ない0%、来ない0%
	○テニスコート以外利用者 1) 年齢 10歳未満0%、10代20%、20代8%、30代27%、40代15%、50代10%、60代以上20% 2) 性別 男性37%、女性63% 3) 住所 市内85%、県内13%、県外3% 4) 使用状況 家族42%、友人27%、団体13%、一人18%、その他0% 5) 公園を知ったきっかけ ホームページ3%、SNS0%、広告雑誌等0%、メディア媒体0%、口コミ0%、その他8%、元々知っていた89% 6) 来園回数 初めて13%、年に1回5%、年に数回18%、月に1回ほど10%、週に1回ほど21%、ほぼ毎日33% 7) 来園目的 遊具33%、園路での散歩0%、広場の利用35%、散歩16%、その他16% 8) 満足度 ハード面：(大変満足・満足合計19%) 大変満足1%、満足18%、普通81%、やや不満0%、不満0% 9) 満足度 ソフト面：(大変満足・満足合計87%) 大変満足10%、満足77%、普通13%、やや不満0%、不満0% 10) 職員の対応：(大変満足・満足合計95%) 大変満足13%、満足82%、普通5%、やや不満0%、不満0% 11) 総合満足度：(大変満足・満足合計92%) 大変満足10%、満足82%、普通8%、やや不満0%、不満0% 12) 次回の利用について 必ず来る80%、来たいと思う20%、どちらともいえない0%、たぶん来ない0%、来ない0%
	○評価対象となる項目の合計 1) 満足度ソフト面：(大変満足・満足計90.8%) 2) 職員の対応：(大変満足・満足計97.5%) 3) 総合満足度：(大変満足・満足計96.7%)
利用者からの要望・苦情と対処・改善	プールサイドがコンクリートのため、子どもが裸足でも安心して歩けるようにしてほしい。 →コンクリート部分にテニスコートで使用していた人工芝を敷き、利用者の安全対策に努めた。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	A	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	A	A	A
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営を実施している	A	A	A
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	A	A	A
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	A	A	A
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるように独自提案について実施している	A	A	A
		区分評価				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	A	A	A
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	A	A	A
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している	A	A	A
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
		区分評価				

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価				
				指定 管理者	所管課	評価 委員会		
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	A	A	A		
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	A	A	A		
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	A	A	A		
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	A	A	A		
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A		
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A		
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A		
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A		
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A		
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A		
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A		
		区分評価					A	
		貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元へ貢献できる内容であるかの評価	○地元での社会活動を具体的に実施している	A	A	A
					○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している	A	A	A
○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している	A				A	A		
○地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用が確保されている	S S				S S	S S		
区分評価					S			

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

前回までの意見を踏まえた取組み状況	1 クレーコートの整備、ネット修繕など、施設の維持管理を行い、利用者サービスの向上に努めた。 2 4公園スタンプラリーを開催し、管理する4公園全ての利用促進に努めた。 3 地元高校で栽培した花苗を園内に植え、贈呈元を現地に掲げることで公園への愛着を持っていたように努めた。
今期の取組みに対する評価	1 利用者と良好なコミュニケーションを図るよう努めた。また、タブレットの翻訳アプリを利用し多言語にも対応した。 2 樹木管理は、枯木の撤去、サクラの樹幹注入、落葉の収集を毎日実施するとともに、園内外において清掃を徹底するなど、公園内及び周辺の美化に努めた。 3 花の管理は、管理棟前にプランターを設置し、岐阜農林高校生徒が栽培した花苗マリーゴールドなど10種類を配植するなど、公園に彩りを添えた。また、園内で栽培したチューリップの球根を無料で配布し、緑化推進を啓発した。 4 草の管理は、適宜草刈りを行い、来園者が快適に利用できるよう努めた。 5 清掃活動は、園内及びトイレの清掃を適宜行い、来園者が快適に利用できるよう努めた。 6 犬の散歩道具の貸出を行った。 7 遊具は、毎日の遊具点検に加え、月1回の詳細な点検、年1回の法定点検を行い、安全、安心に利用できるよう適正な維持管理に努めた。 7 テニスコートは、テニスコートの利用促進を図るため、テニスラケットの貸出を随時行っている。また、テニスネット、防風ネット、ゴムバンド、ベンチの補修・修繕を適宜行った。 8 災害対策として、備蓄飲料水・ブルーシート・防災ブランケットを完備し、危機管理マニュアルを作成し運用した。AEDパットと災害用備蓄飲料水の交換を行った。 9 ホームページや情報板を活用し、公園の情報を積極的に発信した。 10 パンフレットを作成し、近隣のスポーツ施設に設置することで公園の利用促進を図った。 11 4公園スタンプラリーを実施し、地元住民や利用者を楽しんでいただくと同時に各公園のPRや利用促進を行った。スタンプラリーはスマートフォンでも参加ができるようにした。 12 徒渉池において、専門業者による年1回の水質検査、職員による毎日の水質検査、清掃を行った。また、プールを一層楽しんでいただけるようウォーターガンによる水遊びやプールの
今後の取組み	1 アンケートを継続して実施し、利用者からの多様なニーズに対応できるようサービスの向上を図る。 2 公園の利用は、利用者の安全・安心確保を第一とし、快適に利用していただけるよう引き続き適正な管理運営を行う。 3 クレーコートの状態をリアルタイム配信する利用者サービスを継続して実施する。

●所管課の意見

○すべての業務において着実に履行できている。 ・子どもが安心・安全に徒渉池を利用できるようにプールサイドに人工芝を敷設し、利用者の安全確保に努めている。 ・クレーコートの維持管理をこまめに実施し、利用者から大変高い満足度を得ている。 ・地元高校より購入した多様な花の寄せ植えを行い、園内の景観向上に努めている。 以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき、良好である。
--

●指定管理者評価委員会の意見

・子どもが安全・安心に徒渉池を利用できるようにプールサイドに人工芝を敷設し、利用者の安全確保を実施したことは評価できる。 ・人工芝コートに比べ、不陸整正や雨天後の整地など維持管理に手間を要するクレーコートを良好なコンディションに保ち、高い施設満足度を得ていることは評価できる。 ・園内の景観向上のため、10種類もの季節の花を配植し、良好な景観形成および利用者の満足度向上に取り組んでいることは評価できる。 ・今後も、災害への危機管理、安全性を保ちながら、公園の利用促進及び満足度向上につながる取り組みを期待する。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。
